和歌山県勤労者スキー協議会

和歌山スキー協通信

２０１０．５．８（09-10　NO．４）

オリンピックイヤーのシーズンも終わりました。みなさんはどんなシーズンを過ごされたでしょうか。それぞれのシーズンを振り返り、総会へ向けご意見をお寄せください。

０９－１０シーズン　行事報告

「関西ブロック１２月研修・初滑り」

12/18～20　志賀高原

参加―小林・静川・木下（きのくに）・中岡（すべりや)

静川・木下は初滑り班。中岡は指導員研修。小林は指導員養成班の見学。

「正月クラブ合同スキー」

12/30～1/3　黒姫スノーパーク

参加―村田・西野・畠中・岩橋（きのくに）・石倉（シュカブラ）＋坪倉（大阪スキー協)

大雪の中でのスキーとなったようです。

「おじろ１Ｄａｙスキー」

1/24　兵庫県おじろスキー場

参加―神谷・原田・北野・吉武・吉武・笹木・笹木・辻・清水・吉川・亀山・岡村・山本（ビュースター)、田辺・松木・石倉（シュカブラ)、中岡

今年もビュースターと合同で取り組みました。事前に打ち合わせしていた午前中の講習は今年も実現しませんでしたが、午後は短時間の講習を行ない、レベルアップを図りました。この日がシーズン中唯一のスキーという人もあり、貴重な日帰りスキーでした。

「体育同志会との交流スキー」

2/20・21 に予定されていた同志会との交流スキーは、今年も参加申し込みが１名しかなく中止となりました。

「雪のつどい」

3/26～28　斑尾高原

参加―中岡・石倉

「雪のつどい」(和歌山県障害児・者スキー教室）は、障害児学校の先生たちが中心になって 30 年以上も続けている行事です。多くの在校生・卒業生・その家族が毎年楽しみにしています。実行委員会からスキー協に指導員派遣の要請があり、今回、中岡が参加しました。また石倉君も卒業生として参加したのですが、スキー指導のボランティアとして活躍しました。

「関西ブロック春の研修・レベルアップ」

４/２～４　志賀高原

参加―小林（きのくに）・辻本・石倉（シュカブラ）・生地・津田・中岡（すべりや）＋すべりや関係３名（フリー)

辻本は指導員検定会の検定員、小林・生地・津田は指導員研修。石倉・中岡はレーシング班。

昨年に引き続き、主管県として奮闘しました。

関西・全国で

メダル獲得！

「関西ブロック競技大会」

2/6・7　よませ　（両日とも大回転１本勝負）

中岡（男子１部）—両日とも２位

石倉（男子１部）—両日とも５位

「男子１部」は一番若い部で年齢区分は「50 歳未満」と幅広いのですが、参加者は７名。2 部（50 歳以上 60 歳未満）の 9 名、3 部（60 歳以上）の 17 名に比べると、ちょっと寂しい人数でした…。

「全国競技大会」

3/6・7　戸狩温泉

石倉（スペシャルの部）—大回転・回転とも１位、

中岡（男子２部）—大回転 18 位、回転 13 位

関西ブロックが主管し、和歌山も中岡がエントリー受付などで大会の成功に一定の貢献をすることができました。全国から 200 名をこえる選手が集まるなか、石倉君が金メダル２つと大活躍し、和歌山は都道府県対抗でも 12 位と健闘しました。

祝 100 号

「きのくにSCニュース」（きのくにスキークラブ機関紙）が、10．3．10付で100号を迎えました。02年8月より毎月定期的に発行を続けて約8年。会員の皆さんの様子がよくわかり、なくてはならない存在となっているようです。担当の小林さん、本当にごくろうさまです。今後のますますの発展をお祈りします。

「私の要求」運動にご協力ください。

全国スキー協では、「私の要求」運動にとりくんでいます。私たちがもっとスキーを楽しめるようにするためにはどうすればいいのか、みなさんの声をお寄せください。

各クラブを通じて、あるいは直接、県スキー協事務局まで届けてください。よろしくお願いします。

ご出席お願いします！

下記のとおり県スキー協総会を開催します。各クラブから多数の参加で総会を成功させましょう。

第 32 回　和歌山スキー協総会

日時　2010 年　７月３日（土）

午後 6 時 30 分～

場所　和歌山市中央コミュニティーセンター

発行責任　　中岡　大

648-0003　橋本市隅田町山内 1017　　TEL　0736-36-8452　　FAX　0736-36-1358

E-mail　　dai-n@f2.dion.ne.jp